慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	執筆者紹介
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1956
Jtitle	法學研究 : 法律・ 政治・ 社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.29, No.8 (1956. 8) ,p.71- 71
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19560815-0071

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

「前衛意識」、「進歩的民主思想」を擔つていたとは考えられないのである。

この紹介においては、個々の問題に觸れないが、全體を通讀しての印象は、餘りにも階級史觀の通弊である「公式論」的割切り方が眼につくし、勞働者大衆勢力の過大評價が顯著なように思われる。嘗て、ナチズム支配體制下においては、「血」「民族」というミトス的理念が現實具體的に過大評價されたのであるが、現下の東ドイツ體制下にあつては、勞働者大衆というミトスが、支配的理念になつて、パースペクティーブを固定化せしめているのではなかろうか。

（昭和三十一年四月・日本評論新社　九〇〇圓）

（多田眞鋤）

執筆者紹介

中村菊男	法學部教授	日本政治史、政治學
田中實	法學部教授	民法
石川忠雄	法學部教授	中國政治史
石井良博	法學部助教授	政治思想史
多田眞鋤	法學部助教授	政治學
中村勝範	法學部副手	日本政治思想史